



3 家庭状況 (変更年月日 XX 年 XX 月 1 日)

変更のあった事由を○で囲み、右欄に内容等を記入してください。

記入例 (育休復帰)

Table with 4 columns: 事由, 父親, 事由, 母親. Rows include 就労, 求職, 出産, 疾病, 障害, 介護, 就学, 災害, 不存在.

4 保育必要量 (変更年月日 XX 年 XX 月 1 日)

現在の保育必要量と変更を希望する保育必要量を○で囲んでください。

Table with 2 columns: 現在の保育必要量, 変更希望保育必要量. Includes fields for 保育標準時間 and 保育短時間.

注) 保育を必要とする事由等によっては、希望する保育必要量とならない場合があります。

5 その他

育児休業復帰後、「育児休業等復帰証明書」を●月●日(締切日)までに市へ提出します。

注意：支給認定証の交付を受けている場合は、支給認定証を添付してください。

教育・保育給付認定変更申請書 記入方法 (裏面)

3 家庭状況 … 保育の必要性の事由に変更があった場合に記載します。

- ①変更を希望する年月日を記入 (必ず1日付の変更となります。)
②変更後の事由を記入 (○囲み)
③変更事由の詳細を右欄に記入

就労…勤務地名・勤務所在地・就労時間・育児休業(取得中の場合のみ)・育児休業終了(育児休業復帰後の場合のみ)・退職(退職する場合のみ)を記入 ※育児休業復帰予定の場合は、職場復帰の横に「予定」と記入

求職…該当するものを記入(○囲み・年月日)

出産…該当するものを記入(年月日)

疾病…傷病名・病院名・区分(通院・入院)・上記(区分)の期間を記入

障害…障害名・障害等級を記入

介護…被介護者名・保護者からみた被介護者の続柄・被介護者の病名・障害名・被介護者の障害の等級・介護の区分(同居・別居)・介護の頻度(常時等)を記入

就学…就学の内容(通学生・通信教育課程)・就学先の学校名称・就学期間を記入

災害…災害区分・災害発生日・災害状況を記入

不存在…不存在の理由を記入

4 保育必要量 … 保育必要量の変更を希望する場合に記載します。

- ①変更を希望する年月日を記入 (必ず1日付の変更となります。)
②現在の保育必要量を記入 (○囲み)
③変更希望保育必要量を記入 (○囲み)

5 その他 … 申請時に申し出ることがある場合に記載します。

(例1) 育児休業等から復帰による認定変更(記載例)の場合

➔「育児休業復帰後、「育児休業等復帰証明書」を●月●日(締切日)までに市へ提出します」と記載 ※締切日までに市へ「育児休業等復帰証明書」を必ず提出してください。

(例2) 保育の必要性を証明する書類が申請書提出時に添付できない場合

➔「保育の必要性を証明する書類は、教育・保育給付認定変更申請締切日までに提出します。」と記載 ※締切を厳守の上、書類の提出をお願いします。

注意事項

育児休業取得による認定変更の場合、保育必要量は総じて「保育短時間(最大8時間)」に変更となります。 ※復帰後、保育標準時間を希望される場合は、別途手続きが必要となります。